

■トラック3

お邪魔しまーす。

……へえ、相変わらず、部屋中私のグッズだらけね。

というか…なんだか、前よりも増えてない？

これなんて、初期の頃に出したアクスタじゃない。

数量限定で即完売だったのに…こんなの、よく集めたわね…。

……ふうん？まあ、そうよね。

熱狂的な私のファンだったら、これくらいやって当然か。

だったら…もちろん、この部屋にあるのは私のグッズだけよね？

……あ、今ちょっと、目が泳がなかった？

……んー、怪しいわねえ？

実は、他のアイドルのグッズ、隠してるんじゃないのー？

……まあ見たところ、私のしかなさそうだけど…

例えばあ…引き出しの中に、あったりしてー？

あ…ちょっとこれ、どういうこと？どうして引き出しの中に、澄華ちゃんの写真集があるのかなあ…？あんたの推しは、私だけって宣言したわよね？

……ええ？

そんな言い訳、通じると思う？

幼なじみだからって、こんなの渡すわけないでしょ、普通。
とりあえず、これは没収ね。

後は、そうね…罰としてえ…

エッチしてくれたら、許してあげてもいいわよ？

ん、んん…。

今日は久しぶりだからあ…

特別にコスプレ衣装なんかも用意してきたの。
好きでしょ、あんた。コスプレエッチとか…。

……ん。なんか、乗り気じゃないわね。
この私とエッチできるのよ？　そこは喜ぶところでしょ。

即答できないのは、どういうことお…？

……はあ。まあ、いいわ。
どうせまた、くだらないこと考えてるんだろうし。
着替えちゃえば、すぐにその気になっちゃうでしょ。

だってあんた…すぐに勃起しちゃう変態さん、だものね？
んふふっ♪

じゃ、もう着替えちゃうから。

あんたはそこで見ててね？

ん、しょっと…

ん、んん……ちょっと、なにこれ……。
胸まわり、余るんだけど…？
私だって、かなりあるはずなのに……
あの子、どんだけでかいのよ……っ。ちょっとムカつくわね。

ふう…後はあ…
このブーツを履いちゃえば、完成ね…

ふう、これでよし、と…

じゃーんっ。どう？　可愛いでしょ？

……ねえ、もうちょっと反応しなさいよ。
天音ちゃん可愛い～、天使～とか、そういうのないわけ？

……はあ、固まっちゃってるし。

…まあでも、仕方ないか。

まさか私が、こんなコスプレをするなんて、
想像できなかったでしょ？

ねえ、どうかしら…？似合ってる？
澄華ちゃんの、ライブ衣装コス…♪

……ふふっ、何をそんな驚いた顔をしているの？まあ、
理由はわかってるんだけど…♪

んっ…ぎゅううう…ふふ。

「こうすれば、星宮さんの顔なんて目に入らないでしょ？」

なんちゃって♪
この台詞、覚えてるでしょ？……んふふっ

そうよ？私ね、ゼー—んぶ知ってた。
あんたが、澄華ちゃんと会ってたことも…

セックスしちゃったことも…
全部、ゼー—んぶ…ね♪

……全く、この宇宙一可愛い天音ちゃんというものがありながら、他の女の子と関係を持つなんて、あんたなかなかいい度胸してるわね。

……ねえ、何逃げようとしてるの—？
…ん、んん…ジタバタしてもだめ。
別に、取って食いやしないから…怖がらなくてもいいわよ。

……まあ、もう出ない—って泣き叫んじゃうくらい、
搾り取っちゃうかもしれないけど…♪

ほら、じっとしてなさい！
澄華ちゃんの格好で、たあっぷりセックスして…
私の方がいいって、わからせてあげる…♪

んっ、んん…んれるっ、れるう…ん、ああ…。

んあ、ああ……って、なんでそんな申し訳無さそうな顔してるのよ。
んっ、れるっ、れるう…ちょっと、冗談で強く言っちゃったけど気にしちゃった？

ああ、ん、れるっ、れるう…べつに複数人の女性と関係を持つなんて、
今どき珍しいことでもないでしょ？

……まあ…でも？

私のことが“世界で一番”って言うてくれたくせに、他の女の子のこと、コソコソ隠してた
のは……やっぱりちょっとズルいと思うな～？

だーめ♪

んー？ なんでも…するって言った？

今、言ったよね～？

じゃあ……勝負っ♥

今から、あんたに「勃起禁止チャレンジ」をしてもらうわっ！

このコスプレ姿で…私にいーっぱいイタズラされても、絶対に勃起しちゃダメ♥

できるよね～？ 本当に私が“一番”なら、澄華ちゃんのコスプレで勃起なんてしないわよ
ね♪

にひひっ♪

星宮さんが、大好きなんだもんね♥

だったら…勃起くらい、我慢できるでしょ？んふふ♥

言ったわね？じゃあ……

やっぱり最初は、あんたの大好きな…

んっ、れるう…耳舐めから…んあああ。

ん、んん…。

ねえ…声、漏れちゃってるわよ…？

れるっ、ん…。

さっきは威勢のいいこと言ってたくせに…

あんっ、あんって…ん、れるう…

女の子みたいに可愛い声出しちゃって…

ほんと、情けないんだから。

れるっ、んれるっ、れるう…。

私の舌でえ…れろれろおって舐められて…んっ、れるう、

耳ゾクゾクうってして気持ちいい～って、

感じちゃってるんでしょ？ん、れるっ、んれるう…。

……ふーん。この状況で、頑張るじゃない♪

顔も、もうトロトロになっちゃってるんだし、
認めちゃえばいいのにw

でもまあ…これだけ我慢してるってことはさあ…
本気で、私のことが好きなのね？
んっ、れるっ、れるう…んれるう…。

……ふふっ、意外と根性あるじゃない。
んん、れるっ、れるう…。

……あれ？今ちょっと、鼻ぴくって動いた？
ほんと、あんたって匂いに敏感よね？
衣装に残った澄華ちゃんの匂いまで感じ取れちゃうわけ…？
んっ、れるう…んっ、ああ…。

こんなちょっとした匂いまで嗅ぎ分けちゃうなんて…
あんた、ほんと匂いフェチよね。んっ、れるっ、れるう…。

…ライブの後の蒸れたブーツの匂い嗅いで射精しちゃうとか？

あっ、図星？ぴくって反応しちゃって…
……ほんっと、ど変態なんだから。

これは本格的にお仕置きが必要みたいね。

ん、れるう……へえ、まだ勃起してないのね？
いつもなら、おちんちんガッチガチにして…
ズボン、パンパンにしてるくせに…。

れるっ、んん…。……ふーん、言ったわね？
あんたが絶対に勃起しないって言うんだったらあ…
れるっ、んん、私も全力で勃起させてあげるわ…♪

……ふふっ、あれで本気だと思ってたの？
そんなわけないじゃない。

あんたの弱いところ、ゼーンぶ刺激してえ…
れるっ、んん…
おちんちん、バッキバキに勃起させてあげる…♪
れるっ、れるう…んれるっ、れるう…。

例えばあ…
耳の奥、ぐぽぐぽおってほじるのも好きでしょ…？
こんな風に…ん、れるう…

ああ、ん……んふふっ。
早速、反応しちゃってるわね？
れるっ、んん…身体、ビクビクしてるわよ…？
耳奥、感じちゃってるみたいだし…
れるっ、んれるう…。

もっと耳の奥、舐めてあげるわね…♪

ん、んん……んふふっ。
ねえ、すごい顔になってるわよ…？

歯なんか食いしばっちゃって…れるっ、んん。
ほんと、必死すぎ…私のことでそこまで…？ んふふっ♥
ほらっ！さっさと勃起させちゃって…楽になったら？
れるっ、んれるっ…れるう。

そしたら…私と、気持ちいいセックスできるかもしれないわよ？
れるっ、れるれるお…。
おちんちん、むくむくうって勃起させちゃえ…♪

れるっ、ん、ああ……んふふっ♪
あーあ、残念。勃起…しちゃったわね？
ほら、ズボンがすごいことになっちゃってる…♪

さてと…
どのくらい大きくなってるか、見せてもらおうかしら。
おちんちん出しちゃうから、じっとしてて…？

ん、ああ…んふふっ、すっご…♪

絶対に勃起しないなんて言ってたくせに…

ほら、もうガッチガチじゃない。

血管まで浮かせちゃって…
ふふっ…勝負はあんたの負けね。

…もうっ…あんた、ほんと顔にすぐ出るわね。

ほーら、元気だして？別に気にしてないわよ

んっ、れるっ、れるう…。
ああ…しこしこ、しこしこお…。

ふふ……それにしても、ギリギリまで粘るなんて、あんたにしては頑張ったわね？
正直、すぐにビクビク勃起して、情けなくイっちゃうと思ってたのに。
……気持ち、ちゃんと伝わったよ。ありがとね♥

あはっ、ほんっと単純〜♥
さっきまで、しおっしおだったくせに
もう元気になってるじゃない…
勃起おちんちんの先っぽから、男の子の愛液…
とろとろおって漏れちゃってるわよ？
んん…しこしこ、しこしこお…。

ん、ああ…んふふっ。
おちんちん、びくびくうってするの…ん、れるう…
止まらなくなってるわね？

ねえ…もう、出ちゃいそうなんじゃない…？
……んふっ、さっき散々焦らしちゃったしい…
金玉、爆発しちゃいそうなんでしょ？

ほらほら、我慢しないでいっぱい出しなさいよ。れるっ、んれるう…しこ、しこお…。

んふ、んん…。
ちょ、ちょっと、もう出していいって言ってるのに…
なんでまだ、意地張ってるのよ？

たっぷり溜まった精子、びゅっびゅううううってしたいでしょ？
これだけ貯めて射精したら、絶対に気持ちいいわよ…？

……あんたさ、そういうとこだけ変に頑固よね。バカ♥
ん…しこしこ、しこお…。

れう、れるれるお、んれるう…んふふっ。

……もう、我慢の限界みたいね？
私の手で気持ちよくなりたいんでしょ？
……んふふっ、そっか♪

じゃあ、大好き。って言って

…ほら、言ってみて？

星宮天音ちゃんが一番大好きです♪
天音ちゃん以外ではおちんちん勃起できませんって…♪
ん、んん、れるっ、んれるっ、れるう…。
……はあい、よくできました♪

このまま、勃起おちんちんしこしこおってしながらあ…
たあっぷり耳、舐めてあげるから…れるっ、れるれるお…
私の手の中でえ、思いっきり射精しちゃいなさい…？ ほら、いくわよ…？

んっ、れるう…しこ、しこしこお…
れるっ、んっ、れるう…しこしこ、しこしこお…。
はあ、はあ…んっ、ああ…ほら、射精、しなさいよっ…
もう我慢しなくていいのよ？
びゅっびゅうって出すとこっ…私に見せて…？
れるっ、れるっ、んん…しこしこ、しこおっ…。
ほら、イキそうなんでしょ…？
んっ、あ、ああっ…イケ、イケイケッ…はあ、はあ…。
出しちゃえっ、出しちゃえ…！出しちゃえ んっ、んんっ…！

あ、んっ…んくくっ、んんっ…！
びゅっ、びゅっ、びゅううううううっ…♪
びゅるっ、びゅっ、びゅるるううううう…♪

んっ…はぁ、はぁ…はぁ…。
はぁ、なんなのよ、この量…。

ほら見なさいよ、私の手…

あんたの精子でべっとべとじゃない…。

もう…感謝しなさいよね？
これ、私が手で受け止めてなかったら…
部屋中ザーメンまみれになってたわよ？

……ふふっ、それでいいの。
ちゃんとお礼が言えたあんたには…
私から、ご褒美をあげるわ♪

……んふっ♥そーれは、もちろん…
コスプレセックスに決まってるでしょう？

んひひ、他の子のアイドル衣装で、こんなコスプレえっちなんて……
私も正直ちょっと…興奮してきたかも♥

……ん、ああ…ほら、見て？

私のおまんこ。
ほら…濡れすぎて、とろっとろになっちゃってる…

……んふっ。
今、おちんちん反応したわね？
もしかして、おまんこの感触…思い出しちゃった？

でも…想像なんかより、本当に入れた方があ…
何倍も気持ちいいわよ…？

あ、ん…だからあ…もう、入れちゃうわね？

ぬぷう…ぬぷぷうう…♪

あ、ああ、んっ…んふっ、入っちゃった。
密着騎乗位だからあ…すごく、深いところまで入って…

あ、んっ…気持ちいいわ。

……んっ、ああ…もう、モジモジしないの。

んっ、あ、ああ…まあ、当然よね？

あんたが粘るから、私も欲求不満になっちゃって…

あ、ああ…おまんこの中、とろっとろでえ…

ああ、んっ…うねうねって絡みついちやってると思うからあ…

絶対、気持ちいいはずよ…♪

はあ、はあ…ああ、んっ。

でも…すぐに出しちゃ、ダメよ…？

ちゃんと、私も満足させてくれないと…ね？

……ふふ、言ったわね？

じゃあ動かすから、頑張rinaさい…？

んっ、あ、ああっ…あんっ、んんっ…。

あ、ああ…これ、気持ちいい…♪

はあ、はあ…んっ、ああっ…

おちんちん、すごく硬くなってるからあ…

奥まで当たって、んっ、ああ…感じちゃうっ…。

んっ、あ、ああっ…はあ、はあ…

一回出したのに、こんな、ああ、んっ…

ガッチガチにしちゃうなんて…

さっきはあんだけ意地張ってたのに…んっ、ああ…

本当は、私とエッチしたかったんじゃないの…？

んっ、あ、ああっ…あんっ、んんっ…。

……んっ、ふふっ。

やっぱり、そうだったのね…？

んっ、ちゅっ、ちゅう…ちゅぶっ、んっ、ちゅうっ…。

ん、ああ…どう？私とキス…したかったでしょ？

ほら、口開けて…？

れるっ、れるうう…んれるっ、れるれるお…。

はあ、はあ…あ、んんっ…。

。どう？嬉しい…？

……んふっ、そうよね？

ま、アンタがちょっと他の子に気が向いたとしても…

私が“一番”って、ちゃんと思わせる自信は本当にあるから……っ、ふっ…ん

と、というか…おちんちん、なんかいつもより……大きくなってない？

さっき、あんなにいっぱい出したばっかなのに……んっ、んん…奥まで届きそう…。

……ねえ、アンタ……あんなこと言っておきながら、もしかして……

澄華ちゃんの衣装でやってるの、やっぱり興奮しちゃってたりしない…？

ちょっと！なんで目を背けるのよ！

は～？さすがにちょっと、ムカつくかも……

あ、そうだ！んふふ、いいこと思いついちゃった♥

んっ、んん…

電話するから、ちょっと待っててくれる…？

えっと、確か…ここに…あ、あったあった。

……ふふ♥このタイミングでかけるんだったらあ…

あの子しか居ないでしょ？

あっ、出た出た…♪

もしもし、澄華ちゃん？ 久しぶり～。

元気にしてた～？

……こら、あんたは黙ってて。

……え？ ううん、なんでもないの。

ほら、澄華ちゃんとは前の夏フェスで番号交換してから、
全然会えてなかったし、どうしてるかなあって。

あ、ああ、んっ…

それに、衣装貸してくれたお礼もまだ言えてなかったし…
澄華ちゃんの衣装、すごく可愛いからあ、一回着てみたかったんだあ。
それで、さっきちょっと着てみたんだけどお…あ、ああ…。

本当に可愛くてえ、人気上がってきてるのも納得だなあって。
最初は、クールでミステリアスな感じで、近寄りにくい
感じだったけどお…ああ、んっ…。

最近は親しみやすい雰囲気？ になってきて、
テレビとかでも受けてるんでしょ～？

周りに合わせて変えられるなんて、ほんとすごいと思うなあ～。
あ、ああ、んっ…。

ほら…普通はそんな簡単に、性格なんて変えられないでしょ？
何か、きっかけでもない…ね？

……んー？
それはまあ、例えば…彼氏ができた…とか♪

えー、なんかさ、デビューの時から澄香ちゃんのこと見てるけど……
最近グッと色っぽくなったなあって思って♪
あ、好きな人ができても言えないよね♪

でも、ほんと……すごい綺麗になったって思うよ♪
実はね……あたしも……好きな人いるんだ♪
ふふ、これは二人だけの内緒ね♪

うん♪……うん♪……最近忙しくて全然会えないけど……。
あっ♪ ね、今度一緒にどこか行こうよ♪

一緒に恋バナ、したいなあ♪
ん……あ……やっぱり……彼ができると…
…女の子は変わるよね♪
ん……あ……はあ……。
あ……ごめんね……今、ちょっと運動してて……。

うん……、でもこうして澄華ちゃんと話せて、嬉しい♪

澄華ちゃんみたいな可愛い子に好かれる男の人は幸せだね～♪
今度、♪デートしようか♪
あはっ♪ でもバレたら大変だもんね♪
そういうのはお互い気をつけなきゃ♪

ん……はあ……んっ……。
あたしもね……今の彼……大好きだから。
誰よりも……一番♪

あ、違うかな……。
彼の方が……私に夢中……だよ♪

ね？ そうだよな♪

むちゅっ……ん……ちゅう……んん……ちゅっ……れろ……ん……ちゅぶ……。

あ……ごめんごめん♪……ちょっと他のことしてて♪
うん……うん……。

そだね♪ 恋する乙女って大変だよな♪
あはっ♪……でもほんと、突然電話しちゃってごめんね♪
今度、もっとゆっくりお話しようね♪
うん……うん……。ありがと。

そろそろ電話、切るわね？
あ、現場で会ったときはよろしくねー♪じゃ…ばいばーい♪

んあ…ん…、びっくりした？
まさかあのタイミングで電話されるなんて、思ってなかったでしょ♪
……でもさ、これはあんたへの「お仕置き」なんだから、文句なんて言えないよね？

本当はハラハラして、んあっ、興奮…しちゃってたんでしょう？
勃起おちんちん…びくびくうって、すごかったしい…
腰、勝手に突き上げてきちゃってたから…
ああ、んっ、私も…声抑えるの大変だったのよ？
ほんとに変態なんだから…あ、んっ…。

んあっ、あっ、でも、こんなに感じちゃってるってことはあ…
やっぱり、私が一番だってことよね…？
あ、ああっ…はあ、はあ、はあ…ああ、んっ…。

だから、あ、ああっ…
このまま、奥にびゅううううってたっぷり中出ししてえ…
私を一生愛するって、証明しなさいよねっ…！

んっ、あ、ああっ…ほら、いきなさい…！
電話でガッチガチにいきり立った変態おちんちんっ…
アイドルおまんこでぎゅううううってしてあげるからあ…
あっ、あっあっ、んっ…精子、全部、出しちゃいなさいっ…！

んっ…！　　んくっ、んっ、あっ、ああっ…！
あ、ああっ…で、出てるの、感じるっ、んっ、んんうっ…！

はあ、はあっ…奥で、びゅっびゅううううってされてっ…
んっ、あ、ああっ、私も、い、イクっ…イツちゃうっ…！

んあっ、あっ、あ、あああああっ…！
あ、ああっ…はあ、はあ、はあ…ああ、んっ…。

もう、射精長過ぎ…あ、ああ、んっ…。
おかげで、ん、ああ…私までイツちゃったじゃない…
んっ、あ、ああ…。

ねえ…気持ちよかった？
はあ、はあ…んっ。

……んふっ、まあそうでしょうね？
こんな…あ、ああ、おまんこから溢れちゃうくらい、
射精しちゃってるわけだし…♪

これで、もうわかったでしょ？
あの子なんかより、私の方が絶対にいいってこと…♪